

【児童の実態】

- 算数Bや学習への意欲では、県や全国の平均を上回っている。
- 行事等に一生懸命全力で取り組む姿がある。
- 自分の役割をきちんと果たしきろうとする姿がある。
- △正しく判断し行動する力に弱さがある。

【学校の教育目標】

考える子
はげまし合う子
じょうぶな子

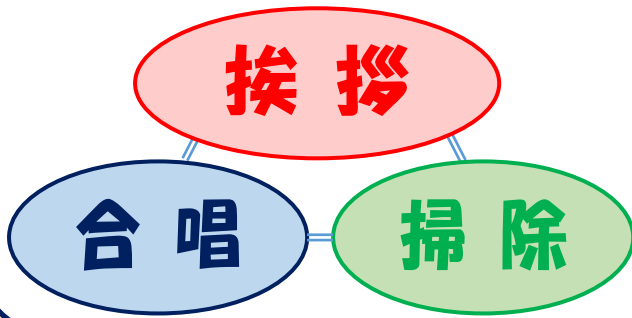
【多治見市の方針と重点】

- 子ども一人一人が自己充実感をもつ教育を推進する。
- ・開かれた学校の理念に立ち、学校の教育目標の具現に徹する。
- ・人間性・社会性を磨くとともに、教師としての専門性を高める。
- ・一人一人に「生きる力」を育む指導

【重点活動】

◇ “北栄小三つの宝物”
 の定着

- ・児童活動の活性化を図る。



◇ 確かな学力を
 身に付ける指導

- ・“授業評価表”を活用して、教師の「授業力」を高める。
- ・ICTを活用して興味・関心を高め、基礎学力の向上を図る。
- ・徹底したやり直しと個別指導により、基礎学力の底上げを図る。
- ・ユニバーサルデザインの授業づくりを大切にする。

◇ 一人一人の居場所がある
 学級経営

- ・仲間とともに高まることの喜びが実感できる活動を仕組む。
- ・お互いを理解し、よさやがんばりを認め合う中で自尊感情を高めていく。
 ～ステキだと思える自分や仲間～
- ・ユニバーサルデザインの視点からの学級づくりを大切にする。

◇ 学習・情報センターとしての
 機能が充実した図書館

- ・自ら読書生活を改善し、読書の幅を広げられるような活動を仕組む。
- ・委員会活動の活性化を図り、児童の願いや思いが表れる図書館づくりをめざす。
- ・教科指導における利用指導の充実を図る。

【保護者・地域との連携】

◇ 信頼関係の構築

- ・要望への迅速な対応
- ・双方向による協力

家庭学習

保護者アンケート

HPによる情報発信

たじっ子クラブ

コミュニティースクール

交通安全協会

ほめ合って高まる

